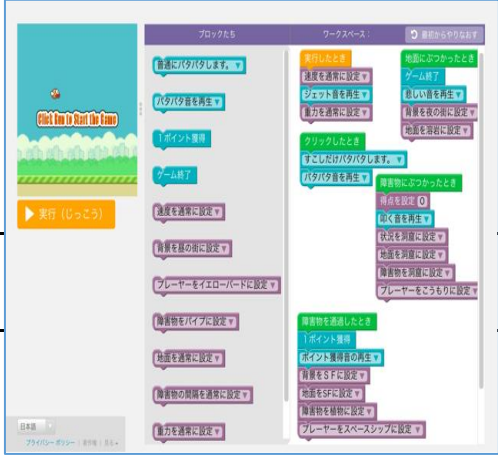
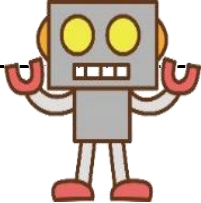


# 体験学習カード

作成日 2018/12/7

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| <p>体験の内容<br/>※</p>              | <p>はじめてのプログラミング</p>  |
| <p>対象年齢</p>                     | <p>小学4年生～6年生</p>   |
| <p>参加条件</p>                     | <p>なし</p>  |
| <p>定員</p>                       | <p>15名</p>   |
| <p>所要時間</p>                     | <p>2時間</p>   |
| <p>場所<br/>(スペース、設備等)</p>        | <p>室内</p>  |
| <p>持ち込み備品</p>                   | <p>お掃除ロボ関連備品</p>  |
| <p>依頼者が準備する<br/>備品</p>          | <p>イス、机、ホワイトボード<br/>タブレット、PC、Wifi環境</p>  |
| <p>開催時期</p>                     | <p>火曜日・祝日以外</p>  |
| <p>問合せ先<br/>※</p>               | <p>狛江市市民活動支援センター(こまえくぼ1234)<br/>電話 03-5761-5556 FAX 03-5761-5033<br/>Email info@vc.komae.org</p>       |
| <p>備考<br/>(費用、駐車場、控室<br/>等)</p> | <p>wifi環境の事前確認が必要。</p>   |

スタッフが演じるお掃除ロボットでプログラミング的思考を体験した後、無料アプリケーションソフト(Hour of Code 等)により、自分でタブレットやPCを使いゲームをプログラミングする。その後、他の人の作ったゲームで遊んでみる。

プログラミングの際には、参加者同士で教え合い、スタッフは必要最小限でサポートをする。参加者同士でのコミュニケーションを通してプログラミング的思考を体験する。ゲームをする際には、自分のゲームについて説明をすることになる。この場面では、簡単なプレゼンテーションも体験することになる。

| No | 項目  | 所要時間 |
|----|---|------|
|    | 合計  | 150分 |
| A  | プログラミング的思考の理解   | 30分  |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の自己紹介とアイスブレイク</li> <li>・おそうじロボット君を動かしてみよう</li> <li>紙に命令を書き、ホワイトボードに貼る</li> </ul> |      |
| B  | タブレットでプログラミング   | 60分  |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフによるプログラミングのデモンストレーション</li> <li>・自分でプログラミング</li> </ul>                           |      |
| C  | ゲームで交流  | 30分  |
|    | 参加者同士でゲームで遊ぶ  |      |
| D  | 振り返り  | 30分  |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答</li> <li>・感想を述べる</li> </ul>  |      |